

# 平成30 (2018)年度 事業報告書

自 平成30年4月 1 日

至 平成31年3月31日

一般財団法人 高度映像情報センター

( A V C C )

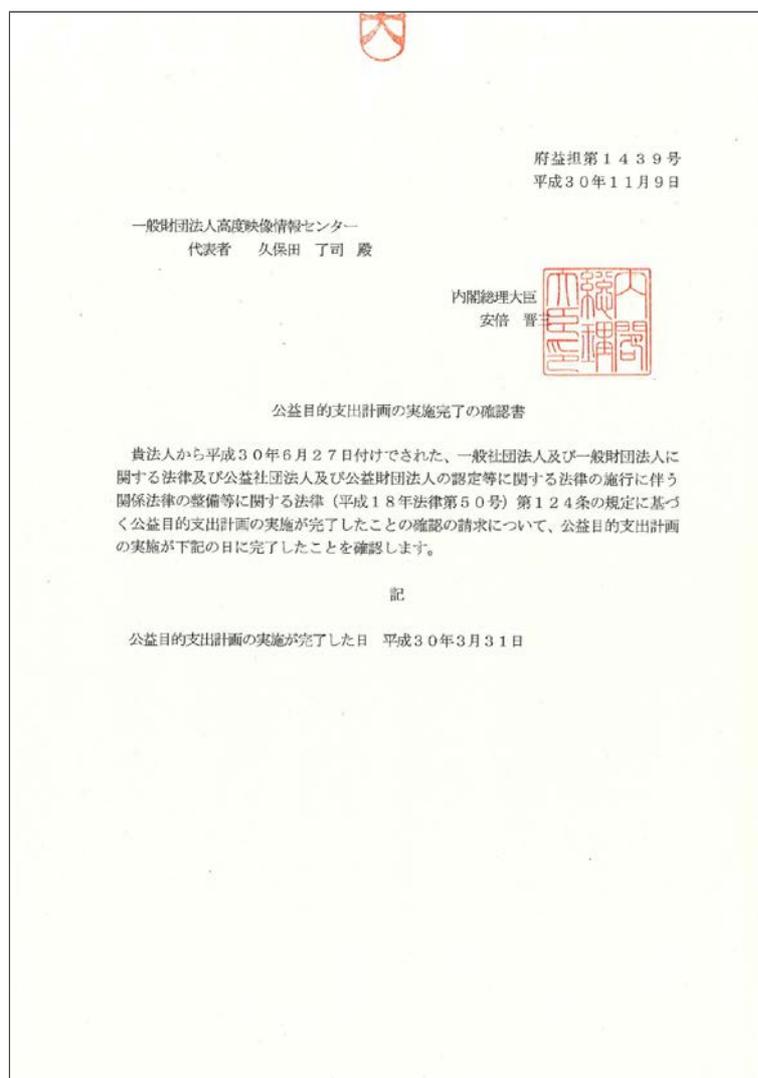
## 目次

<b>I はじめに</b>	<b>2</b>
<b>II 霞が関ナレッジスクエア(KK2)事業</b>	<b>6</b>
(1) 概況	6
-1 自主プログラムと延べ参加者数	6
-2 メンバー数およびWeb会員数	7
-3 施設利用者数	8
-4 施設機器・設備リニューアル工事の実施	8
-5 KK2 Webサイトリニューアルの実施（学習機能の強化）	9
① デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）の提供	9
② 協賛メンバー様専用ページの提供	10
③ KK2ラーニングマネジメントシステム（LMS）の提供	10
-6 交流カフェ「エキスパート倶楽部」ランチタイム運営の協業	11
(2) 人と人の絆と地域の再生	12
-1 AVCC&KK2 事業説明会の開催	12
-2 気仙とKK2のコミュニティ活動の交流「デジタル公民館まっさき」活動	12
-3 行政に頼らない「むら」おこし、「やねだん」（鹿屋市串良町柳谷集落）Web ページ運営	14
-4 タフな心の育て方	14
-5 霞が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～	15
-6 レジリエンスを鍛えるプログラムのコーディネート業務	16
-7 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定	16
(3) しごと力向上・エキスパートと学ぶ	18
-1 社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」	18
-2 しごと力道場 ～コミュニケーション力を高める対話型ワークショップ～	19
-3 しごと力向上ライブラリ	20
-4 KK2キャリア相談室	21
-5 コンピテンシー・チェック	22
(4) 新しい役割を担うアクティブ・シニアを応援	23
(5) 文化に親しむ交流事業（KK2文化プログラム）	23
-1 食と文化講座	23
-2 「霞が関音楽祭」への協力	24
-3 霞が関寄席	24
-4 音楽・文化活動への支援	25
-5 江戸TOKYO散歩～広重「名所江戸百景」と東京の今～	26
(6) 産学官連携支援事業	27
-1 霞が関オープンランチミーティング	27
-2 霞ヶ関ばたけ	27
(7) 協賛メンバー連携事業	27
(8) 情報発信関連	30

-1	KK2Webサイトでの情報発信	30
-2	メルマガ「メッセージ from KK2」発行（毎週金曜日）	30
-3	公式SNSでの情報発信	30
(9)	運営委員会の開催	31
<b>Ⅲ</b>	<b>コンサルティング事業</b>	<b>33</b>
(1)	システムコンサルティング業務	33
-1	社内コミュニケーションシステム再構築コンサルティング	33
-2	防災情報システムコンサルティング	33
-3	システム最適化コンサルティング	33
-4	地域情報化計画策定コンサルティング	33
(2)	ネットワークコンサルティング業務	34
-1	海底ケーブル敷設コンサルティング	34
-2	FTTH網構築コンサルティング	34
-3	ケーブルテレビネットワーク構築コンサルティング	34
-4	Wi-Fiネットワークコンサルティング	34
-5	市町村防災情報ネットワークコンサルティング	34
(3)	情報セキュリティコンサルティング業務（監査等）	36
(4)	ISMS認証取得支援コンサルティング業務	37
(5)	プライバシーマーク認定審査業務	37
(6)	TV会議システム運用業務	37
(7)	映像情報システム設計・施工管理業務	38
(8)	映像情報システム保守管理業務	40
<b>Ⅳ</b>	<b>教材企画制作事業</b>	<b>40</b>
<b>Ⅴ</b>	<b>認証・技術者資格等</b>	<b>41</b>
<b>Ⅵ</b>	<b>運営に関する事項</b>	<b>44</b>
(1)	役員等名簿	44
(2)	会議等の開催	44
-1	第1回理事会（通常）	44
-2	第1回運営委員会（定例）	44
-3	第1回評議員会（定時）	45
-4	第2回理事会（臨時）	45
-5	第2回運営委員会（定例）	45
-6	第3回理事会（通常）	45
(3)	会員等（平成31年3月）	45

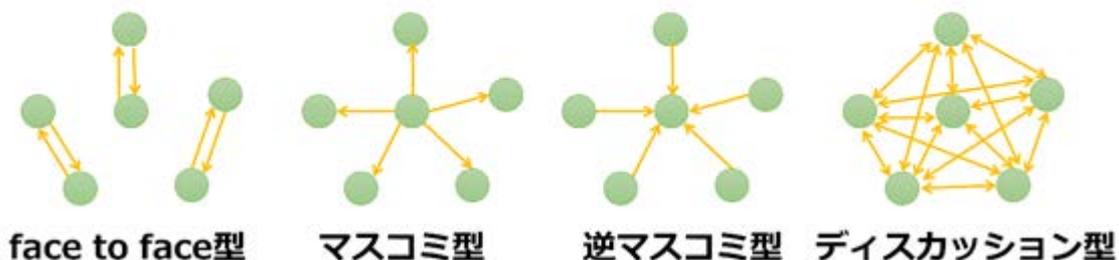
## I はじめに

一般財団法人に移行した平成25年4月1日より、霞が関ナレッジスクエア事業は、一般財団法人高度映像情報センター（AVCC）の公益目的事業として推進してきました。平成30年3月31日迄の5年間で、公益目的支出計画の実施が完了した旨内閣総理大臣の確認をいただきました。平成30年度より公益目的支出の義務はなくなりましたが、引き続き霞が関ナレッジスクエア事業を公益事業として推進してまいりました。



「平成」の事業を振り返ると、AVCCが教育研修システムの設計を担当した日本生命保険相互会社・ニッセイ総合研修所が平成元年（1989年）竣工、年間延べ約50,000人の宿泊集合研修と、月次で全拠点全職員が視聴する教育映像プログラムの制作・配信がスタートしました。

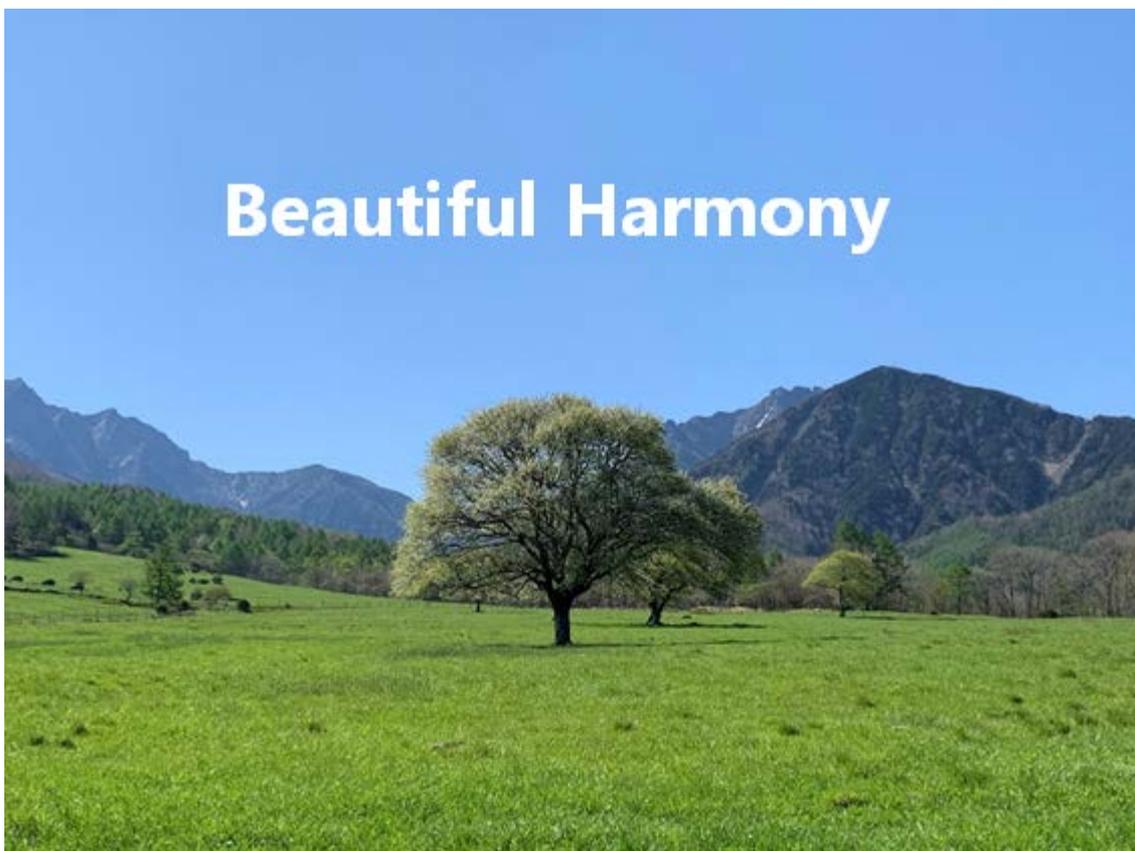
### 教育研修の四つの形



この教育研修システムの設計コンセプトは、①全社で行われている研修を（図-1）の「四つの教育研修」に分類する。から始まり、②（当時は同じ場所に集まらなければ実現できなかった）「ディスカッション型」を研修所での基本的な教育研修とする。③マスコミ型研修ではその質の向上のために逆マスコミ型を組合せる。④近未来には、マスコミ型+逆マスコミ型研修はネットワークを活かした遠隔教育に移行し、職場での学習を実現する。⑤職場ではface to face型のOJT研修を基本とする。というものでした。



平成6年(1994年)には、通信衛星を活用しニッセイ総合研修所からライブ配信する「遠隔教育システム」の設計・監理・運用を担当、全国一斉に最新のシステムがリリースされました。平成13年(2001年)には、AVCCの設計監理下、株式会社メディアリンクが通信衛星と地上系をシームレスにつなぐIPネットワークを構築、全国拠点にコンテンツサーバを配置し、(図-2)の時間的制約と空間的制約を超えたオンデマンド学習サービスを実現しました。また通信衛星に依らずインターネットに依る同様の教育研修システム(いわゆるEラーニング)を設計し、現在のKK2の教育のデジタル化(KK2\_DPP/KK2\_LMS)へとつなげてまいりました。



一方「平成」の世を振り返ると、今さえよければ、自分さえよければといった風潮が蔓延り、所謂勝ち組負け組といった格差社会が進行し、弱者を見て見ぬふりをしてきたように思えます。AVCCは、砂漠にスポイトで水をたらすような活動ではありますが、「令和」の意味であるBeautiful Harmonyを大切に、(1)「コンピテンシー」を鍛える。(2)個人と社会の「レジリエンス」を高める。(3)「共同体感覚」を意識し育成する。(4)教育事業の品質向上を目的に、ISO29990に準拠し活動します。といった事業を進めてまいりました。これらは総じて「努力する者が報われる社会」を目指す活動と捉え、令和の世につなげていきたいと思っております。

## II 霞が関ナレッジスクエア(KK<sup>2</sup>)事業

### (1) 概況

#### -1 自主プログラムと延べ参加者数

今年度は、170プログラムを実施しました。延べ参加者数は、KK<sup>2</sup>会場での参加者が1,808名、ライブ配信での受講者が127名。また、Webページ訪問による学習者数は23,946名。合計延べ25,881名の方に参加・学習していただきました。

#### 自主プログラムと延べ参加者数

プログラム内容	実施回数 および コンテンツ数	KK <sup>2</sup> 会場 参加者合計	属性内訳			ライブ配信 参加者合計	Webページ 訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ	
人と人の絆と地域の再生											
「デジタル公民館まっさき」活動	4	22名	10名	12名	0名	289名	174名	3名	112名	311名	
タフな心の育て方	3	78名	59名	19名	0名	1,951名	1,290名	96名	565名	2,029名	
霞が関坐禅会 ～自分自身と向き合ってみよう～	3	47名	23名	24名	0名	1,265名	743名	55名	467名	1,312名	
しごと力向上エキスパートと学ぶ											
エキスパート・スタジオ	3	72名	21名	15名	36名	55名	2,377名	1,384名	93名	900名	2,504名
KK <sup>2</sup> しごと力道場	3	25名	14名	11名	0名	1,048名	617名	38名	393名	1,073名	
しごと力向上ライブラリ	6					6,183名	3,092名	390名	2,701名	6,183名	
KK <sup>2</sup> キャリア相談室	28	28名	8名	20名	0名	1,134名	690名	0名	444名	1,162名	
産学官連携プログラム	未実施									0名	
コンペティション・チェック	9					1,500名	1,012名	73名	415名	1,500名	
新しい役割を担うアクティブ・シニアを応援											
生涯現役版エキスパート・スタジオ	未実施									0名	
文化に親しむ交流事業											
食と文化講座	2	60名	16名	44名	0名	1,422名	869名	75名	478名	1,482名	
「霞が関音楽祭」への協力	2	115名	0名	0名	115名	202名	103名	11名	88名	317名	
霞が関寄席	5	363名	134名	176名	53名	1,958名	1,314名	75名	569名	2,321名	
音楽・文化活動への支援	1	50名	0名	0名	50名					50名	
江戸TOKYO散歩	65					2,091名			2,091名	2,091名	
産学官連携支援事業											
霞が関オープンランチミーティング	11	159名		159名						159名	
霞が関ばたけ	20	571名		571名						571名	
協賛団体連携事業											
一人一役、みんなが主役！あなたも私も活躍できる社会へ(AVCC&KK <sup>2</sup> 事業説明会2018)	1	94名	64名	30名	0名	30名	672名	459名	11名	202名	796名
特別企画	4	124名	26名	18名	80名	42名	1,854名	1,290名	36名	528名	2,020名
<b>合 計</b>	<b>170</b>	<b>1,808名</b>	<b>375名</b>	<b>1,099名</b>	<b>334名</b>	<b>127名</b>	<b>23,946名</b>	<b>13,037名</b>	<b>956名</b>	<b>9,953名</b>	<b>25,881名</b>

## - 2 メンバー数およびWeb会員数

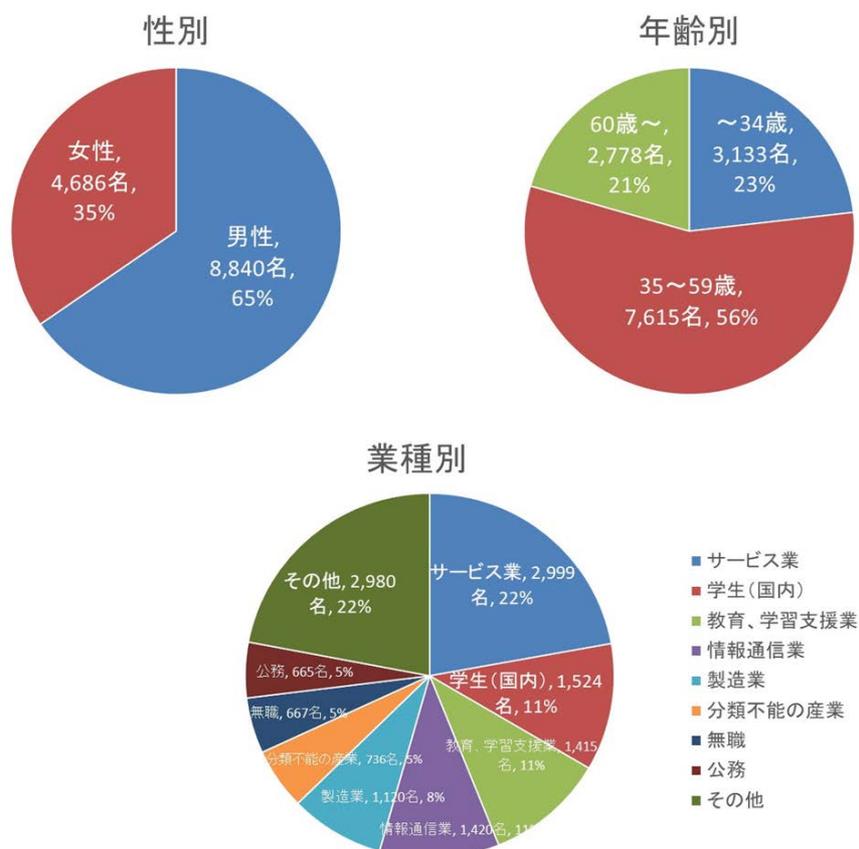
昨年度に比べ、協賛メンバー数は1団体減の31団体となりました。メンバーの会費収入によってKK<sup>2</sup>事業は支えられていますので、魅力ある事業活動を積極的に進め、協賛メンバー加入を促進する必要があります。

メンバー種別	メンバーの種類	年会費
協賛メンバー	民間企業・各種団体	一口120,000円/年、一口以上
	NPO法人	一口60,000円/年、一口以上
	大学・専門学校	一口60,000円/年、一口以上
一般法人メンバー		一口120,000円/年、一口以上
Web会員		無料(登録制)

(税別)

メンバー数	協賛メンバー			法人メンバー	Web会員
	民間企業・各種団体	NPO法人	大学・専門学校		
平成30年度	31	23	3	4	13,526
平成29年度	32	24	3	4	12,443

Web会員数は、前年度に比べ1,083名増加し13,526名となっております。属性の内訳は以下のとおりです。



### -3 施設利用者数

今年度は、スタジオ 145回、ラウンジ 89回、エキスパート倶楽部 96回のご利用があり、合計23,463名の方に施設へお越しいただきました。

なお、昨年度に比べ利用回数が減少していますが、インフルエンザ予防接種会場（約1,700名の職員対象）としてのご利用があったため、利用者数は増加しています。

	スタジオ			ラウンジ		エキスパート倶楽部				KK2施設 利用者数 合計	
	利用者数計	KK2主催事業 参加者	レンタル スペース/ パーティ 利用者	貸出回数	レンタル スペース 利用者	貸出回数	利用者数計	ランチ利用者	レンタル スペース/ パーティ 利用者		貸出回数
平成30年度	<b>9,904名</b>	1,808名	8,096名	145回	<b>3,344名</b>	89回	<b>10,215名</b>	7,497名	2,718名	96回	<b>23,463名</b>
平成29年度	<b>8,118名</b>	1,395名	6,723名	156回	<b>1,566名</b>	96回	<b>11,755名</b>	8,484名	3,271名	99回	<b>21,439名</b>

※協賛プログラム参加者、カウンセリングプログラムは、KK2主催事業に含む

### -4 施設機器・設備リニューアル工事の実施

開設10年を迎え一部施設も老朽化しており、2018年8月11日（土）～19日（日）の1週間を休館し、皆様に快適にご利用いただける施設を目指し、以下のリニューアル工事を行いました。

- ・最新の機器へ入替えを行い、より高精細になったプロジェクターやデジタル化による安定した高品質のマイクシステムへ移行しました。従来より、美しい画質・明瞭な音声で、講演会や記者会見、会社説明会などにご利用いただけるようになりました。
- ・スタジオ、ラウンジのカーペットを一新しました。また、スタジオのカーテンをダークグレーに変更し遮光性も高めました。
- ・交流カフェ「エキスパート倶楽部」は大型モニタの入替を行い、より高精細な映像をお楽しみいただけるようになりました。
- ・スタジオ、交流カフェ「エキスパート倶楽部」のAV機器操作をシンプルな無線タッチパネルに変更し、利用者の方が直感的にわかりやすく操作をしていただけるようになりました。



## -5 KK<sup>2</sup> Webサイトリニューアルの実施（学習機能の強化）

KK<sup>2</sup>のWebサイトは、1,500本を超える公開中の動画プログラムの視聴をはじめ、プログラムへの申込、ライブ配信受講、学びの記録を確認できるマイページといった学びのプラットフォームとしての機能を提供してきました。2018年5月、さらなる学びの「質」向上のため、教育のデジタル化の推進を目指し、リニューアルを行いました。

具体的には、それまで個別のサービスとして提供していた「RA（Response Analyzer）」「コンピテンシーチェック」「LMS」を「デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）」として、KK<sup>2</sup>Webサイトに統合しました。

また、会員登録の簡素化（必須登録項目を削減）、スマートフォンでのコンピテンシーチェック受講、動画プログラムのアクセスランキング表示や学習者個別のお勧めプログラム表示の自動化、マイページから参加プログラムへのレビューやアンケートへの入力、KK<sup>2</sup>の公開中動画プログラムのテスト・アンケート機能などを追加し、機能と操作性について強化を行いました。

なお、「デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）」の一部機能は、2019年1月に特許出願し「特許第6507328号」で登録されています。（株式会社メディアリンク）

### ① デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）の提供

KK<sup>2</sup> Web サイトは Web 会員登録を行うことにより、プログラムの申し込みや動画プログラムの視聴が可能です（無料）。学びの場として「リアル研修（KK<sup>2</sup> or セミナー会場）」のほか、「ライブ学習」「オンデマンド学習」の3つを用意しています。

講義中に講師からの設問への回答、質問やアンケート機能を活用した双方向の遠隔教育サービスを実現できるRA（Response Analyzer）機能や、学習記録を蓄積する(マイページ/eポートフォリオ)機能、プログラムへの学習者の評価(アンケート/レビュー)取得機能など、デジタルプレゼンテーションプラットフォーム（DPP）として提供しています。

また、講師への支援機能（講義管理）として、プレゼンテーション資料、学習者属性や設問の回答集計、学習者からの質問、アンケート・テスト集計などを一元管理できる機能も搭載しています。

## KK<sup>2</sup>デジタルプレゼンテーションプラットフォーム(DPP)



### ② 協賛メンバー様専用ページの提供

2016年度よりスタートした協賛メンバーの従業員様向け学びのページ作成サービスは、現在3社のご利用をいただいています。KK<sup>2</sup>Webサイトリニューアルにより、管理者ページ機能が新たに追加になりました。これまで協賛メンバーページは、KK<sup>2</sup>スタッフが運営をしていましたが管理画面を構築しユーザーに提供可能となりました。これにより従業員に必要な学びを担当の方がスピーディに変更、追加することができるようになり利便性が向上しました。協賛メンバー加入のメリットとしてお勧めし、多くのメンバー様にご活用いただけるよう今後も継続的に推進していきます。

### ③ KK<sup>2</sup>ラーニングマネジメントシステム (LMS) の提供

2017年度よりスタートした協賛メンバー様へのeラーニングサービス (LMS) は、KK<sup>2</sup>の既存プログラムの活用、オリジナル動画教材制作・活用、またライブ配信も可能です。

KK<sup>2</sup>Webサイトリニューアルにより部門責任者が所属メンバーの学習進捗を管理できる機能、インフォメーション機能、自動催促メール (応援メール) 機能、テストの質問に文字だけでなく画像も使用可能等の機能強化を図り、活用いただくメンバー様を拡大してまいります。(別途LMS費用が必要です)

## -6 交流カフェ「エキスパート倶楽部」ランチタイム運営の協業

今年度4月より交流カフェのランチタイム運営を「だれもが、生きやすい社会をつくりたい」をミッションに掲げ活動している社会福祉法人むそう様と協力し、障害をもった方たちの働く場所として、新たな役割を担っています。むそう様とは事業協力契約を締結しています。なお15時以降は、学びと交流のコミュニティスペースとして貸出を行っています。

### 「社会福法人むそう」

家族がいなくなっても障害のある方が「自分らしい暮らしを、暮らしたい地域で継続できる」ことをめざして、「誰もが生きやすい社会をつくりたい」をモットーに1999年より活動を開始。「育む」「働く」「住む」「経験する」という4つの基本的な支援を行っています。本部のある愛知県にはじまり、現在は東京・宮城と活動の場を広げています。

代表：戸枝陽基（とえだひろもと）氏

本部：愛知県半田市天王町1丁目40-5

URL：<http://musou.or.jp/>

## (2) 人と人の絆と地域の再生

### - 1 AVCC & KK<sup>2</sup> 事業説明会の開催

AVCC & KK<sup>2</sup>事業説明会2018「一人一役、みんなが主役！あなたも私も活躍できる社会へ」を6月28日（木）に開催しました。

講師には、地域プロデューサーの視点から福祉現場の課題解決に取り組む戸枝陽基氏（NPO法人ふわり・社会福祉法人むそう理事長）、そして高齢社会研究のスペシャリスト



秋山 弘子氏（東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授）をお招きし、誰もが活躍できる社会を目指してどのような生き方、働き方が求められるのかについてお話を伺いました。

人生100年と言われる今、誰もが子育てや家族の介護、看護、自分自身の病気、老いなど様々な課題を抱えて生きる時期がありますが、課題をポジティブに捉えて前向きに生きるヒントを共有し、AVCC賛助会会員、KK<sup>2</sup>協賛メンバーが相互に学び、交流を深める場となりました。

#### 「一人一役、みんなが主役！あなたも私も活躍できる社会へ」参加者数

特別企画	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信参加者合計	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ	
一人一役、みんなが主役！あなたも私も活躍できる社会へ(AVCC & KK <sup>2</sup> 事業説明会2018)	2018/6/28(木)	<b>94名</b>	64名	30名	0名	<b>30名</b>	<b>672名</b>	459名	11名	202名	<b>796名</b>
	合計	<b>94名</b>	64名	30名	0名	30名	<b>672名</b>	459名	11名	202名	<b>796名</b>

### - 2 気仙とKK<sup>2</sup>のコミュニティ活動の交流「デジタル公民館まっさき」活動

「デジタル公民館まっさき」活動は、3.11 東日本大震災で大きな被害を被った岩手県気仙地方を継続的に訪問し、地域住民の方々と都会から出向いた参加者が共に進めてきました。現在では、大船渡市の末崎地区公民館(ふるさとセンター)、居場所ハウス、陸前高田市の一般社団法人長洞元気村等をハブとした、住民主体の自律したコミュニティ活動が再興され営まれています。

今年度は、気仙の地域コミュニティ(ふるさとセンター、居場所ハウス、長洞元気村)と KK<sup>2</sup>の交流活動を通じて「長寿社会の課題」を学び、「共同体感覚」の育成を目的として活動しました。具体的には、

- ① 居場所ハウス5周年記念感謝祭に参加し、地域住民の文化と憩いの場所の継続運営を後押しする。
- ② ふるさとセンター・居場所ハウスで開催される「どこ竹まっさき竹とんぼグループ

(仮称)」の多世代交流企画に参加応援する。

- ③ 地域で主体的に開催される「パソコン・ネット学習会(仮称)」に参加し、長寿社会の課題の一つである「ITデバイドの解消」を支援する。
- ④ 一般社団法人長洞元気村の好齢ビジネスを支援し、長寿社会の課題解決について学ぶ。

現地の要請を受け今年度は4回開催し、参加者数は22名でした。交通費、宿泊費、食費についてはKK<sup>2</sup>の予算で負担しました。

なお、活動が始まって以来AVCC/KK<sup>2</sup>が提供してきた、ふるさとセンターのネットワーク環境(光回線、WiFi 環境、Web サーバ、メールサーバ、TV会議)経費は、2017年度より公民館事業費として予算化されましたので、KK<sup>2</sup>は引き続きネットワーク環境の維持運営をサポートしています。

また、後述(5)-3 霞が関寄席 9月1日(土)開催の「チャリティ霞が関寄席 金原亭駒与志独演会」の木戸銭は、主催者の金原亭駒与志さんのご厚意により、全額「デジタル公民館まっさき活動」に寄附いただいております。

#### 「デジタル公民館まっさき活動」参加者数

「デジタル公民館まっさき」活動	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信参加者合計	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ	
第1回 6月活動	6月15日(金)～ 6月16日(土)	4名	2名	2名	0名		10名	0名	0名	10名	14名
第2回 8月活動	8月4日(土)～ 8月5日(日)	6名	2名	4名	0名		75名	27名	0名	48名	81名
第3回 12月活動	12月8日(土)～ 12月9日(日)	6名	3名	3名	0名		115名	94名	3名	18名	121名
第4回 3月活動	3月2日(土)～ 3月3日(日)	6名	3名	3名	0名		89名	53名	0名	36名	95名
	合計	22名	10名	12名	0名	0名	289名	174名	3名	112名	311名



### -3 行政に頼らない「むら」おこし、「やねだん」（鹿屋市串良町柳谷集落） Web ページ運営

「やねだん」は鹿児島県大隅半島のほぼ中央に位置し、120 世帯およそ 300 人が共存する、高齢化が進む典型的な中山間地域の集落です。「やねだん」では住民が協働して土着菌堆肥を作り、休遊農地でサツマイモや唐辛子を栽培し、家畜排せつ物の消臭にも活用しています。これらの販売により集落としての自主財源を確保し、住民の福祉向上などに役立てています。

KK<sup>2</sup>は、この「自律した地域作り」を「地域再生」「コミュニティ・ビジネス」の Good Practice として発信するため Web サイトの運営を行っています。また「やねだん」が主催する全国の自治体職員、福祉介護職員が中心となり参加する「故郷創世塾」の卒業生（約1,000名）の情報共有のためのメーリングリストの登録、管理業務も今年度より開始しています。

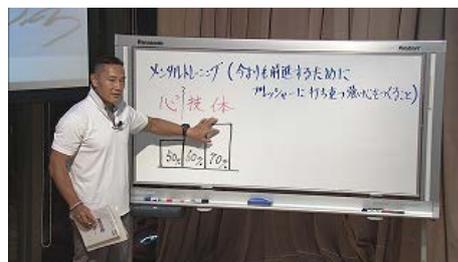


なお「やねだん」のリーダー豊重哲郎さん(柳谷自治公民館館長)は[第17回エキスパート・スタジオ](#)に出演いただき、人生 100 年時代のコミュニティリーダーのあり方について熱く語っていただいています。是非御覧ください。

\*やねだん Web サイト <http://www.yanedan.com/>

### -4 タフな心の育て方

今年度からスタートした新シリーズです。ストレス社会と言われる現在、心の葛藤に立ち向かい、逆境に強い自分になるために、しなやかで折れない「タフな心」の育て方を講義と実践で学ぶ、参加型プログラムです。講師は、過酷な現場で活躍する約3万人の消防士の方々の育成に携わってきたKK<sup>2</sup>アドバイザリーメンバーの鎌田修広さん（株式会社タフ・ジャパン 代表取締役）です。今年度は3回開催し、参加者数は78名でした。



「タフな心の育て方」参加者数

タフな心の育て方	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信 参加者 合計	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳			合計	オンデマンド レビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ		
第1回「内省」	2018/7/25(水)	26名	18名	8名	0名		747名	470名	39名	238名	773名	4.0
第2回「目標」	2018/10/17(水)	21名	17名	4名	0名		551名	380名	20名	151名	572名	4.3
第3回「自己承認」	2019/2/6(水)	31名	24名	7名	0名		653名	440名	37名	176名	684名	5.0
合 計		78名	59名	19名	0名	0名	1,951名	1,290名	96名	565名	2,029名	

- 5 霞が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～

仕事帰りに気軽に“坐禅”を体験し、姿勢を調え、呼吸を調え、そして心を調え、じっくりと自分自身と向き合っていただくプログラムです。

(宗教/宗派不問、どなたでも参加可能。) 臨済宗妙心寺派 東京禅センター様にご協力いただいております。講師には第29回エキスパート・スタジオにご出演いただいた柴田文啓さん(臨済宗妙心



寺派 宗門活性推進局顧問/開眼寺住職)と、中山宗祐さん(円光寺副住職)をお招きしました。今年度は3回開催し、参加者数は47名でした。第四回は特別編として、講師・柴田文啓さんが住職をつとめる長野県「開眼寺」で行いました。自然に囲まれた静かなお寺で日常を離れた時間を過ごしました。

「霞が関坐禅会～自分自身と向き合ってみよう～」参加者数

霞が関坐禅会	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信 参加者 合計	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳			合計	オンデマンド レビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ		
第三回	2018/4/19(木)	23名	14名	9名	0名		330名	194名	12名	124名	353名	4.3
第四回 特別企画 長野の開眼寺へ行こう!	2018/9/14~9/15	8名	5名	3名	0名		404名	284名	14名	106名	412名	
第五回	2018/11/1(木)	16名	4名	12名	0名		531名	265名	29名	237名	547名	4.5
合 計		47名	23名	24名	0名	0名	1,265名	743名	55名	467名	1,312名	

## -6 レジリエンスを鍛えるプログラムのコーディネート業務

2014年度よりKK<sup>2</sup>で開催した防災関連のプログラムの経験を活かし、企業から依頼を受け防災教育プログラムのコーディネート業務を行っています。マニュアルに沿った防災訓練ではなく、意識改革を主眼とした体感型訓練を実施し、有事に自分の頭で考え行動できる、また人とコミュニケーションをとり行動できることをテーマとした教育プログラムです。KK<sup>2</sup>アドバイザリーメンバーの鎌田修広さん（株式会社タフ・ジャパン 代表取締役）にご協力いただきました。

### (1) 東京ミッドタウン共同防災管理協議会 防災講演

(東京ミッドタウンマネジメント株式会社様)

日時：2018年3月4日（月）15:00~16:00

講演タイトル：「愛と絆で命をつなぐ防災道德教育」

講師：鎌田修広氏（タフ・ジャパン株式会社 代表取締役）

### (2) 防災研修プログラム 総合演習（東京ミッドタウンマネジメント株式会社様）

日時：2019年3月28日（木）9:00~12:00/13:00~16:00

参加者：15名程度

講師：鎌田修広氏（タフ・ジャパン株式会社 代表取締役）

## -7 大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定

2015年2月、千代田区と「大規模災害時における帰宅困難者等受入に関する協定」を締結し、震災、水災等の災害により被災した千代田区内の帰宅困難者等を一時的に「エキスパート倶楽部」と「スタジオ」に受入協力を行います。東日本大震災発災時にKK<sup>2</sup>として独自に帰宅困難者受入を行った経験を活かし、引き続き月1回の千代田区との防災無線訓練、年1回の実地訓練に加えて、マニュアルの整備、備品の充実等を図っています。帰宅困難者等受入にあたっては、現状以下の環境を整えています。

- ・千代田区災害対策危機管理課との専用無線
- ・3日分の水食料、毛布、携帯トイレなどの備蓄品
- ・災害時特設公衆電話（4回線）
- ・大型ディスプレイからの災害情報番組の放送  
（最新の交通情報、被害情報などの提供）
- ・Wi-Fi回線の開放及びパソコンの無料貸与

- ・スマホや携帯電話の充電対応 など

なお、水・食料の備蓄品につきましては、期限切れに伴い、東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助事業に応募し、6分5の補助を受け購入し更新を行いました。引き続きKK<sup>2</sup>が加入する「霞が関三丁目町会」を中心とした近隣施設・企業との連携についても継続的に進めていきます。

以下勉強会の開催、参加によってスタッフの意識向上を図りました。

(1) 2018年11月13日 (火)

「東京都一時滞在施設戦略アドバイザー」として一般社団法人都市防災研究所の方を講師にお迎えし、帰宅困難者支援に対する対処の仕方・実際の運用等についてお話しいただく勉強会を実施、15名のスタッフが参加しました。実際に受入を行う場所である、エキスパート倶楽部の視察も行い細かいアドバイスをいただきました。

(2) 2019年2月23日 (土)

AVCCのBCM訓練の一環としてのBCP全体訓練を実施しました。被害想定と脆弱性の見直し、行動チェックリスト、非常時体制表、課題管理表などの見直しおよび机上訓練を行いました。

(3) 2019年3月8日 (金)

平成30年度千代田区帰宅困難者対応訓練実施(シェイクアウト1分間&防災無線)にスタッフ4名が参加。主催は、千代田区、区内4帰宅困難者対策地域協力会です。毎月定例の防災無線訓練とは異なり、実際の発災後を想定しての無線訓練を行いました。

### (3) しごと力向上・エキスパートと学ぶ

#### -1 社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」

「エキスパート・スタジオ」は、様々な分野で活躍するエキスパートをゲストに迎え、「仕事とは」「働くとは」「働く喜びとは」について考え学ぶインタビュー形式のWeb番組です。ゲストは様々な職業で活躍する若い世代から、人生二週目に社会の課題解決へ挑戦するアクティブシニアまで、目の前の課題に全力で挑戦するエキスパートです。



「アソシエイト」「リーダー」「シニア」各年代の参加者が、エキスパート達の考え方、行動、しごと力、コンピテンシーについて学び自分の「ロール・モデル」を見つけることを目的とし、今年度は3回開催し、参加者数は72名でした。累計51名のエキスパートをご紹介しました。

企業や団体・組織で活躍する若い世代のエキスパートの場合は、就職活動の時期に合わせて開催し、遠隔地で参加できるライブ配信も活用し、多くの学生が参加する場となっています。通常の企業説明会とは異なり、エキスパートの仕事への思いやコンピテンシーについてじっくりと向き合うことができること、また組織側も求める人材像を学生達に直接伝えられることができる有意義な場として評価していただいています。



社会で活躍する人のしごと力を学ぶ「エキスパート・スタジオ」	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信参加者合計	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計	オンデマンドレビュー(5段階評価)
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ		
第49回 メンタルトレーナー 加藤 史子さん	2018/10/26(金)	19名	10名	9名	0名	18名	817名	455名	34名	328名	854名	4.7
第50回 コミュニケーター 谷口 優花さん	2018/10/10(水)	36名	0名	0名	36名	22名	965名	568名	28名	369名	1,023名	4.8
第51回エキスパート・スタジオ レジリエンス人材育成トレーナー 鎌田 修広さん	2019/2/20(水)	17名	11名	6名	0名	15名	595名	361名	31名	203名	627名	5.0
合 計		<b>72名</b>	21名	15名	36名	<b>55名</b>	<b>2,377名</b>	1,384名	93名	900名	<b>2,504名</b>	

## -2 しごと力道場 ～コミュニケーション力を高める対話型ワークショップ～

「アソシエイト」「リーダー」層を中心にビジネスにおける普遍的なテーマについて、定員10名の少人数でディスカッションを行い「自分で考える力」「自分を客観的に評価する力」を養うプログラムです。ディスカッションのテーマは参加者の希望を踏まえファシリテーター（師範代）の池田正夫さん（人材育成コンサルタント）が選定し



ます。継続的に参加することによって効果が高まるプログラムのため、現在参加回数に応じて「白帯」「茶帯」「黒帯」と段位認定し認定証を発行しています。また、「対話力」をキーワードに「持論・対論の発信」「相手の考えを理解する」「場を整える」といった視点からの「対話力チェックシート」を用意し、事参加者に自己チェックとして活用いただいています。今年度は3回開催し、参加者数は25名でした。

### 「しごと力道場」参加者数

しごと力道場	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信参加者合計	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ	
第18回しごと力道場	2018/5/19(土)	<b>9名</b>	3名	6名	0名		<b>239名</b>	158名	6名	75名	<b>248名</b>
第19回しごと力道場	2018/10/13(土)	<b>8名</b>	6名	2名	0名		<b>342名</b>	204名	7名	131名	<b>350名</b>
第20回しごと力道場	2019/1/26(土)	<b>8名</b>	5名	3名	0名		<b>467名</b>	255名	25名	187名	<b>475名</b>
合計		<b>25名</b>	14名	11名	0名	0名	<b>1,048名</b>	617名	38名	393名	<b>1,073名</b>

### -3 しごと力向上ライブラリ

「しごと力向上ライブラリ」は現在は90講座252単元を開発しています。学校教育や企業研修という枠を超え、社会で活躍するために必要な「しごと力」を学べる講座を提供しています。KK<sup>2</sup>をご支援いただいている協賛メンバーの組織はもちろん、教育研修制度を整えるのが難しい中小企業等でも無料で、いつでもどこでも誰もがご利用いただけます。今年度以下7講座を開発しました。講座の企画開発は、講師のみなさんに無償でご協力いただいております。改めて感謝申し上げます。

平成30年度公開「しごと力向上ライブラリ」



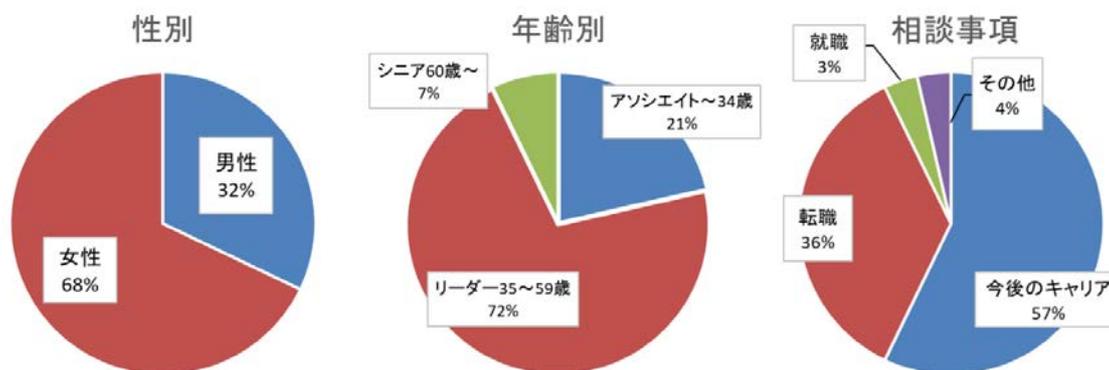
講座名	5段階評価
ビジネスパーソンのための情報セキュリティ基礎講座 講師:大西周(情報処理安全確保支援士、情報セキュリティアドバイザー、ITコーディネータ)	4.0
あなたの話力でビジネスコミュニケーション力UP! 講師:横谷和沙(一般社団法人 話力総合研究所 理事)	4.3
長寿社会に生きる 講師:秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構 特任教授)	4.4
すべての命を輝かせる地域づくり ~社会福祉法人むそうの実践から~ 講師:戸枝陽基(NPO法人ふわり・社会福祉法人むそう理事長、日本福祉大学客員教授)	5.0
みんなががってすてきたね ~自閉症の理解 はじめの一步~ 講師:山口久美(有限会社SNOW DREAM 取締役、NPO法人ふわり・ケアコンサルタント)	4.7
基礎から学ぶ 仕事に活かすインターネット 講師:津田伸介(防災及びシステムコンサルタント)	4.7
心に響くプレゼンテーション 講師:加藤 史子(こころ元気ネット 代表)	4.6

#### - 4 KK<sup>2</sup>キャリア相談室

特定非営利活動法人日本キャリア開発協会（JCDA）と提携し、5人の経験豊かなキャリアカウンセラーの方に月曜日から金曜日の週5日、16:00/17:00/18:00/19:00の4枠を担当していただいています。仕事はもちろん、人生全体をライフキャリアとしてとらえ、幅広い相談に対応しています。職業紹介とリンクしない独立したカウンセリングというユニークなキャリア相談ということでリピーターも増えています。

今年度は28名の方に来談いただきました。内訳は男女別では女性が68%、年齢別ではリーダー層（35歳～59歳）が72%、相談事項については、今後のキャリアが57%となっています。

平成30年度 KK<sup>2</sup>キャリア相談室実施状況



キャリアカウンセラー（平成31年3月31日現在/敬称略）

カウンセラー	担当曜日	カウンセラー	担当曜日
 徳橋英治氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	月曜日	 堀田治見氏 株式会社ビジネスパラダイム（日本）代表取締役	火曜日
 池田秀治氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	水曜日	 垣内啓江氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	木曜日
 田代理恵氏 JCDAキャリア・ディベロップメント・アドバイザー	金曜日	 伊庭野基明氏 グローバルキャリアカウンセラー	アドバイザー

## -5 コンピテンシー・チェック

(Webチェックプログラム)

～「Feel」「Think」「Act」あなたのコンピテンシーをチェック～

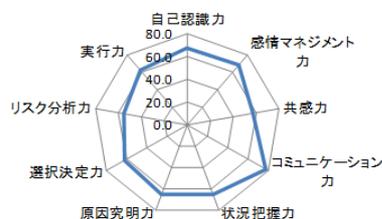
社会に貢献している人、社会で活躍する人、優れた仕事をする人が備える「しごと力」の中核となるコンピテンシー「Feel（人間関係力）、Think（問題解決力）、Act（行動力）」について理解し、自分自身の学習課題を知るWebでチェックできるプログラムです。Web会員登録を行えばどなたでも無料で利用できます。今年度の受講者は98名でした。今年度よりスマートフォンでも利用ができるようになりました。

なお、KK<sup>2</sup>コンピテンシーの改定については、引き続き検討を行ってまいります。



### コンピテンシー・チェック平均スコア

講座名	ケーススタディ	理解度 平均スコア
人間関係力 (Feel)	自己認識力 「就職活動」	67.3
	感情マネジメント力 「年下の上司」	68.2
	共感力 「父親の転勤」	57.0
	コミュニケーション力 「バイトのシフト交替」	77.8
問題解決力 (think)	状況把握力 「町のゴミ問題」	65.0
	原因究明力 「パソコン故障の原因」	65.0
	選択決定力 「妹の進路決定」	62.2
行動力 (Act)	リスク分析力 「犬小屋づくり」	55.6
	実行力 「アイスホッケーのスターになるために」	62.9



#### (4) 新しい役割を担うアクティブ・シニアを応援

KK<sup>2</sup>のミッション「共に考え、共に学び、共に担う社会へ」の実現に向け、人生100年時代のキャリアを考えるプログラムを推進してまいります。今年度は、シニア限定でのプログラムではありませんが、前述 (1) -1 AVCC&KK<sup>2</sup>事業説明会で人生100年時代に年代を超えて誰もが活躍できる社会について学ぶプログラムを開催しました。

#### (5) 文化に親しむ交流事業 (KK<sup>2</sup>文化プログラム)

文化に親しみ、人と人との交流の場を提供する「KK<sup>2</sup>文化プログラム」は、文化庁「霞が関から文化カプロジェクト」事業として展開しています。



##### -1 食と文化講座

食を通じてさまざまな文化に触れ、講師、参加者とともに交流の場を提供するプログラムです。今年度は、地域創生に貢献できるテーマ、特に「エキスパート・スタジオ」をはじめ、KK<sup>2</sup>で取り組んでいるプログラムにご協力いただいた自治体、組織、講師などと連携して企画を行い、日本の地域の魅力を食と文化という視点で発信しています。今年度は、第5回エキスパート・スタジオゲストの森本 慎治さんをお招きし「イタリアンシェフがつくる八ヶ岳の無添加生ハムを楽しむ～山梨ワインとのペアリング～」など2回開催し、参加者数は60名でした。



今年度は、第5回エキスパート・スタジオゲストの森本 慎治さんをお招きし「イタリアンシェフがつくる八ヶ岳の無添加生ハムを楽しむ～山梨ワインとのペアリング～」など2回開催し、参加者数は60名でした。

#### 「食と文化講座」参加者数

食と文化講座	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信参加者合計	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計	オンデマンドレビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ		
これから注目したい世界のワイン ～10種の試飲から知る新トレンド～	2018/7/4(水)	30名	6名	24名	0名		774名	487名	43名	244名	804名	3.8
イタリアンシェフがつくる八ヶ岳の無添加生ハムを楽しむ ～山梨ワインとのペアリング～	2018/11/14(水)	30名	10名	20名	0名		648名	382名	32名	234名	678名	5.0
合計		60名	16名	44名	0名		1,422名	869名	75名	478名	1,482名	

## -2 「霞が関音楽祭」への協力

文化庁が中心となり、KK<sup>2</sup>、霞が関コモンゲート、霞が関ビル等が主催するプログラムです。文化庁主催の「霞が関から文化カプロジェクト」の一環で、霞が関のにぎわい創出、また音楽に気軽にふれていただく機会の提供として2014年度よりスタートし5回目を迎えました。参加費は無料で回を



重ねるごとに周知が進み、定着しています。今年度は7月31日～8月3日に開催され、KK<sup>2</sup>は2回公演を行い、参加者数は115名でした。

### 「霞が関音楽祭」参加者数

「霞が関音楽祭」への協力	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信参加者合計	Webページ訪問者合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ	
「ある夏の夜に」～サインマ임・音楽・舞踏・映像によるショートストーリー～	2018/7/31(火)	45名			45名		154名	75名	11名	68名	199名
「YURIの音写真帳」	2018/8/3(金)	70名			70名		48名	28名	0名	20名	118名
合 計		115名	0名	0名	115名		202名	103名	11名	88名	317名

## -3 霞が関寄席

忙しいビジネスパーソンに、伝統芸能に親しむ場、そして笑いでストレス発散、リラックスする場を提供します。今年度は5回開催し（うち五月、十二月の霞が関寄席は、本公演がご好評をいただき満席となってしまいましたので、エキスパート倶楽部で大型モニターに配信するライブビューイングでの参加を募集し、合わせて開催しました。）参加者数は363名でした。



出演は、金原亭馬玉さん、金原亭駒与志さんです。

「霞が関寄席」参加者数

霞が関寄席	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信 参加者 合計	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳			合計
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ	
五月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会	2018/5/23(水)	<b>104名</b>	41名	63名	0名		<b>259名</b>	146名	8名	105名	<b>363名</b>
五月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会 ライブビューイング	2018/5/23(水)	<b>27名</b>	23名	4名	0名		<b>398名</b>	324名	9名	65名	<b>425名</b>
チャリティー霞が関寄席 金原享駒与志独演 会～嵐のぼい～	2018/9/1(土)	<b>103名</b>	27名	34名	42名		<b>589名</b>	355名	30名	204名	<b>692名</b>
十二月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会	2018/12/5(水)	<b>103名</b>	32名	61名	10名		<b>428名</b>	288名	16名	124名	<b>531名</b>
十二月 霞が関寄席 馬玉・駒与志二人会 ライブビューイング	2018/12/5(水)	<b>26名</b>	11名	14名	1名		<b>284名</b>	201名	12名	71名	<b>310名</b>
合 計		<b>363名</b>	134名	176名	53名		<b>1,958名</b>	1314名	75名	569名	<b>2,321名</b>

-4 音楽・文化活動への支援

2008年より株式会社ミュージカル様と共催してきました「霞が関ミュージックサロン」は、2016年度より株式会社ミュージカル様が主催するプログラムへと変更しました。それに伴い KK<sup>2</sup> は会場提供の協力を行っています。なおミュージカル様には前掲の「霞が関音楽祭」にもご協力いただいております。今年度は1回開催し、参加者数は50名でした。

- 5 **江戸TOKYO散歩**～広重「名所江戸百景」と東京の今～

(英語/韓国語/中文簡体/中文繁体版対応)

2008年のKK<sup>2</sup>開設記念に制作したオリジナル作品「江戸TOKYO散歩」は、歌川広重の最高傑作といわれる「名所江戸百景」から春夏秋冬の12景をモチーフに紹介、江戸と現在の東京の街並み、人々の営みを映像に収めています。海外の方がご覧になれるよう多言語（英語/韓国語/繁体字/簡体字）で提供しています。Web会員登録をしなくても東京の魅力をご覧いただけるように、YouTubeでの配信を行っており、今年度の動画視聴回数は、2,091回でした。



\* 江戸TOKYO散歩 <http://edo-tokyo-sanpo.com/>

「江戸TOKYO散歩」動画視聴回数

動画視聴回数	日本語	英語	韓国語	中文簡体	中文繁体	合計
プロローグ	100	16	33	7	25	181
Vol.1「虎の門外あふひ坂」(虎ノ門)	145	6	13	7	8	179
Vol.2「浅草金龍山」(浅草)	36	4	5	4	11	60
Vol.3「湯しま天神坂上眺望」(湯島)	56	5	15	3	4	83
Vol.4「する賀てふ」(日本橋三越前)	403	18	42	22	24	509
Vol.5「山下町日比谷外さくら田」(日比谷)	75	10	4	6	3	98
Vol.6「飛鳥山北の眺望」(王子・飛鳥山)	79	14	3	2	3	101
Vol.7「大はしあたけの夕立」(新大橋)	68	12	6	3	5	94
Vol.8「堀切の花菖蒲」(堀切)	35	16	2	2	5	60
Vol.9「はねたのわたし 辨天の社」(羽田)	52	3	4	3	2	64
Vol.10「両国花火」(両国)	46	6	67	2	8	129
Vol.11「京橋竹がし」(銀座)	116	5	168	4	5	298
Vol.12「四ツ谷内藤新宿」(新宿)	190	21	16	4	4	235
合計	1,401	136	378	69	107	2,091

## (6) 産学官連携支援事業

### -1 霞が関オープンランチミーティング

2011年1月よりスタートした中央省庁の若手官僚、NPO リーダー、企業のCSR関係者等による「霞が関オープンランチミーティング」(月1回開催)は、3.11東日本大震災をきっかけに被災地の復興を支援する官民のインフォーマルな情報交換の場となり、現在は各メンバーの立場でできることを持ち寄り地方創生に向けた連携協働を進めています。今年度は11回開催し、参加者数は159名でした。

### -2 霞ヶ関ばたけ

2012年より農林水産省の若手職員が中心となり、日本の農林水産業の未来について、農林水産業従事者、企業、NPO、大学等垣根を越えて連携し、それぞれの立場での課題共有や議論を深める早朝ミーティングの場としてKK<sup>2</sup>をお使いいただいています。今年度は20回開催し、参加者数は571名でした。

## (7) 協賛メンバー連携事業

協賛メンバー団体とのコラボレーション企画で今年度4回開催しました。これまでKK<sup>2</sup>で取り上げてない多様な学びの機会を提供することができました。

### ①2018年 5月 16日(水) 開催

「今話題の仮想通貨をIT技術の観点から紐解く！」

「仮想通貨」について、ブロックチェーンを主としたIT技術との関係性、今後の展望について、現役ITエンジニアで、経営者でもある大島 智樹氏(インディゴ株式会社 取締役C.T.O.)にご講演をいただきました。

協賛メンバーのニッセイ保険エージェンシー株式会社様との共催で開催し、32名の方にご参加いただきました。



②2018年 6月 13日(水) 開催

「クリエイティブとビジネスの最大公約数を求めて！」

～映画プロデューサー 阿部秀司氏が本音を語ります～

『DESTINY 鎌倉ものがたり』『ALWAYS 三丁目の夕日』など大ヒット映画を数多く手掛けた映画プロデューサーの阿部秀司氏にご講演いただきました。経営者としての視点から、映画作りとビジネスに共通する課題などについてお話いただきました。

情報産業三田会様との共催で開催し、47名の方にご参加いただきました。

③2018年 9月 12日 (水) 開催

「がん医療の新時代 – これからの個別化医療–」

がんと遺伝子の関係から、「免疫療法」を含む最新の個別化医療まで、消化器外科の専門医・谷川啓司氏に分かりやすくご講演いただきました。

情報産業三田会様との共催で開催し、23名の方にご参加いただきました。



④2018年 10月 3日 (水) 開催

「人生100年時代の相続セミナー

～底地・借地・古アパート・空き家について考える～

人生100年時代を迎え被相続人の高齢化がますます進んでいる昨今、後回しになりがちな不動産の相続対策について権利調整専門の不動産会社、株式会社サンセイランディック伊藤 国俊氏にご講演をいただきました。

協賛メンバーのニッセイ保険エージェンシー株式会社様との共催で開催し、22名の方にご参加いただきました。



「特別企画」参加者数

特別企画	開催日	参加者合計	属性内訳			ライブ配信 参加者 合計	Webページ 訪問者 合計	Web訪問者内訳			合計	オンデマンド レビュー (5段階評価)
			メンバー	Web会員	一般			PC	タブレット	スマホ		
今話題の仮想通貨をIT技術の観点から紐解く!	2018/5/16(水)	<b>32名</b>	13名	5名	14名	<b>26名</b>	<b>769名</b>	517名	14名	238名	<b>827名</b>	<b>4.8</b>
「クリエイティブとビジネスの最大公約数を求めて!」～映画プロデューサー 阿部秀司氏が本音を語ります～	2018/6/13(水)	<b>47名</b>	4名	11名	32名		<b>378名</b>	237名	5名	136名	<b>425名</b>	
がん医療の新時代 - これからの個別化医療 -	2018/9/12(水)	<b>23名</b>	3名	0名	20名		<b>228名</b>	161名	7名	60名	<b>251名</b>	<b>4.8</b>
人生100年時代の相続セミナー ～産地・借地・古アパート・空き家について考える～	2018/10/3(水)	<b>22名</b>	6名	2名	14名	<b>16名</b>	<b>479名</b>	375名	10名	94名	<b>517名</b>	<b>4.5</b>
合 計		<b>124名</b>	26名	18名	80名	<b>42名</b>	<b>1,854名</b>	1290名	36名	528名	<b>2,020名</b>	

## (8) 情報発信関連

多くの方々にKK2事業を活用していただき、持続可能な事業とするために、KK2事業に関する情報発信を積極的に行っています。

### -1 KK<sup>2</sup>Webサイトでの情報発信

KK<sup>2</sup>では、KK<sup>2</sup>の「会場」で参加するほか、「ライブ配信」「オンデマンド視聴」で学べる機会をWebに用意しています。自主企画プログラムは、収録を行いWebプログラムとして公開、いつでも誰でも無料で学べる環境を提供し、現在1,500本を超える動画プログラムをWebで提供しています（無料）。スマートフォン、タブレットでも対応しています。



なお、2018年5月にリニューアルを行い学びの機能を強化しました。（前述「(1)-5 KK<sup>2</sup> Webサイトリニューアルの実施（学習機能の強化）参照」）

### -2 メルマガ「メッセージ from KK<sup>2</sup>」発行（毎週金曜日）

毎週金曜日に無料Web会員向けにメールマガジン「メッセージfrom KK<sup>2</sup>」を発行し、KK<sup>2</sup>のプログラム紹介やお知らせを発信しています。巻頭言「メッセージfrom KK<sup>2</sup>」は、KK<sup>2</sup>開催プログラムと連動した「人と人との絆と地域再生」や「キャリア」「学び」をテーマにし、週替わりで4名がメインで担当しています。[執筆者：久保田了司（KK<sup>2</sup>代表）/伊藤健二（KK<sup>2</sup>産学官連携携主席研究員）/伊庭野基明（グローバルキャリアカウンセラー）/華井弘子（「エキスパート倶楽部」ゼネラルマネージャー）]



今年度は51回発行し、通巻では第572号となります。（2019年3月末日 購読者数 10,526人）

### -3 公式SNSでの情報発信

KK<sup>2</sup>Webサイトと連動し、より多くの方にKK<sup>2</sup>の情報をお届けするために、「公式facebookページ」「公式You Tubeチャンネル」を運営しています。各種プログラムの告知

などタイムリーな情報を発信しています。YouTubeでは、一部の動画を公開し魅力を知っていただくことで、KK2 Web会員登録の促進効果を図っています。

- ・霞が関ナレッジスクエア公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/KK2kasumigaseki/>

- ・霞が関ナレッジスクエア公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCTn6A9AdcTgZhlBPX4ihESQ>

### (9) 運営委員会の開催

平成30年度運営委員会は、第1回として平成29(2017)年度 事業報告を6月6日(水)に開催し、第2回として平成29(2017)年度 事業報告を12月5日(水)に開催しました。

#### 【第1回参加委員】(敬称略)

##### <有識者委員>

福田 猛 氏 (一般社団法人大学技術移転協議会前事務局長)

藤野 仁三 氏 (前東京理科大教授/知財コンサルタント)

##### <霞が関7号館PFI株式会社>

関 朋一 氏 (株式会社久米設計 業務本部 総務部 部長)

菅谷 健二 氏 (東京建物株式会社 ビルマネジメント第一部長)

杏村 潤貴 氏 (大成建設株式会社 都市開発本部 公民連携プロジェクト部)

臼倉 毅 氏 (新日鉄住金エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部建築工事室 シニアマネージャー)

##### <オブザーバ>

尾田 史郎 氏 (文部科学省 大臣官房会計課管理班主査)

松本 究 氏 (文部科学省 大臣官房会計課管理班企画渉外係主任)

##### <霞が関ナレッジスクエア (KK<sup>2</sup>) >

久保田了司 (一般財団法人高度映像情報センター (AVCC) 理事長/

霞が関ナレッジスクエア代表)

伊庭野基明 (一般財団法人高度映像情報センター(AVCC) 理事/

霞が関ナレッジスクエア グローバルキャリアカウンセラー)

伊藤 健二 (霞が関ナレッジスクエア 産学官連携主席研究員/

明治学院大学 特別学長補佐・戦略担当)

事務局 山田瑞恵／佐々木香織

【第2回参加委員】（敬称略）

＜有識者委員＞

福田 猛 氏（一般社団法人大学技術移転協議会前事務局長）

藤野 仁三 氏（前東京理科大教授/知財コンサルタント）

＜霞が関7号館PFI株式会社＞

関 朋一 氏（株式会社久米設計 業務本部 総務部 部長）

菅谷 健二 氏（東京建物株式会社 ビルマネジメント第一部長）

佐々岡 慶介 氏（大成建設株式会社 都市開発本部 公民連携プロジェクト部）

平原 章次 氏（新日鉄住金エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部建築工事室）

白倉 毅 氏（新日鉄住金エンジニアリング株式会社

建築・鋼構造事業部 プロジェクト部建築工事室）

＜霞が関ナレッジスクエア（KK<sup>2</sup>）＞

久保田 了司（一般財団法人高度映像情報センター（AVCC）理事長／

霞が関ナレッジスクエア代表）

伊庭野 基明（一般財団法人高度映像情報センター(AVCC) 理事／

霞が関ナレッジスクエア グローバルキャリアカウンセラー）

伊藤 健二（霞が関ナレッジスクエア 産学官連携主席研究員／

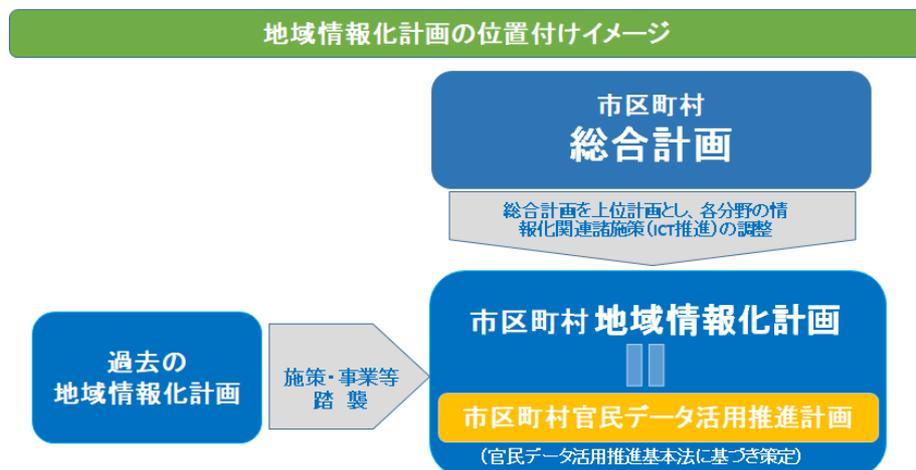
明治学院大学 特別学長補佐・戦略担当)

事務局 山田瑞恵／畑山奈緒美

### Ⅲ コンサルティング事業

#### (1) システムコンサルティング業務

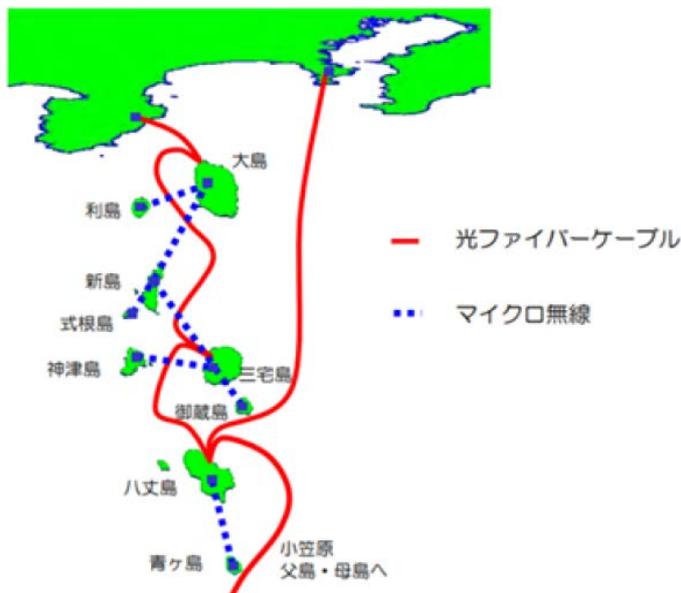
- 1 社内コミュニケーションシステム再構築コンサルティング  
 日本生命保険相互会社において、次期コミュニケーションインフラ（社内イントラネット）の再構築にあたって、「会議WG」「動画WG」にメンバーとして参加しました。  
 「会議WG」ではTV会議の画質・音質等の品質向上の検討、WEB会議・TV会議の相互接続の検討支援、また、「動画WG」では次世代動画配信システム（NICE-NET）の配信方式について検討支援を行いました。
- 2 防災情報システムコンサルティング  
 東京都荒川区、武蔵野市では、災害対策本部設備及び防災情報システム（防災行政無線、災害時情報管理システム、気象観測システム等）の更新に係る調査・設計業務を行いました。  
 また、東京都渋谷区では、平成29年度の新庁舎建設に伴う防災センター及び防災情報システムの設計に引き続き、構築に向けた施工監理を行いました。
- 3 システム最適化コンサルティング  
 山梨県市川三郷町では、ネットワークサーバを導入していますが、耐用年数を超える機器等が出ており、ネットワークサーバの再構築に伴う最適なサーバ環境の調査・設計及び施工監理を行いました。  
 また、山梨県国民健康保険団体連合会では、同団体で運用している独自システムや外部運用システムの保守や運用経費等が定期性であるかの評価を行いました。
- 4 地域情報化計画策定コンサルティング  
 茨城県常総市において、第3次地域情報化計画の策定支援を行いました。住民アンケート、各課ヒアリング、商工会やJA等とのヒアリング調査結果から課題を抽出し、今後5年間に市が行う情報化施策の策定を行いました。また、策定した計画は、官民データ活用推進基本方法に基づき、官民データ活用推進計画としても活用できる計画としています。



## (2) ネットワークコンサルティング業務

### -1 海底ケーブル敷設コンサルティング

東京都が計画する伊豆諸島5村6島(利島、新島、式根島、神津島、御蔵島、青ヶ島)まで海底ケーブルを敷設し、超高速ブロードバンドサービスを提供する事業において、第4期整備事業として八丈島から青ヶ島への敷設経費等を整理し、実績報告(国庫補助金)に必要な書類作成や業務支援を行いました。



<図：島々間におけるブロードバンド基盤概要図（東京都ホームページより）>

### -2 FTTH網構築コンサルティング

海底ケーブル敷設コンサルティングにあわせ、利島村内にIP告知端末システムを設置するための光ファイバーケーブルを敷設するにあたり、平成29年度的设计業務に続き、昨年度は村内の光ファイバーケーブル敷設(約10Km)の施工監理業務を行いました。

### -3 ケーブルテレビネットワーク構築コンサルティング

CATVのセンター設備を長野県北相木村役場に整備し、FTTH方式による光ケーブル網を村内全世帯に敷設し、地上デジタル放送、BS放送、自主放送、および超高速インターネット接続サービスを提供するための設計を平成29年度に行いましたが、昨年度は光ケーブル網敷設の施工監理業務を行いました。

### -4 Wi-Fiネットワークコンサルティング

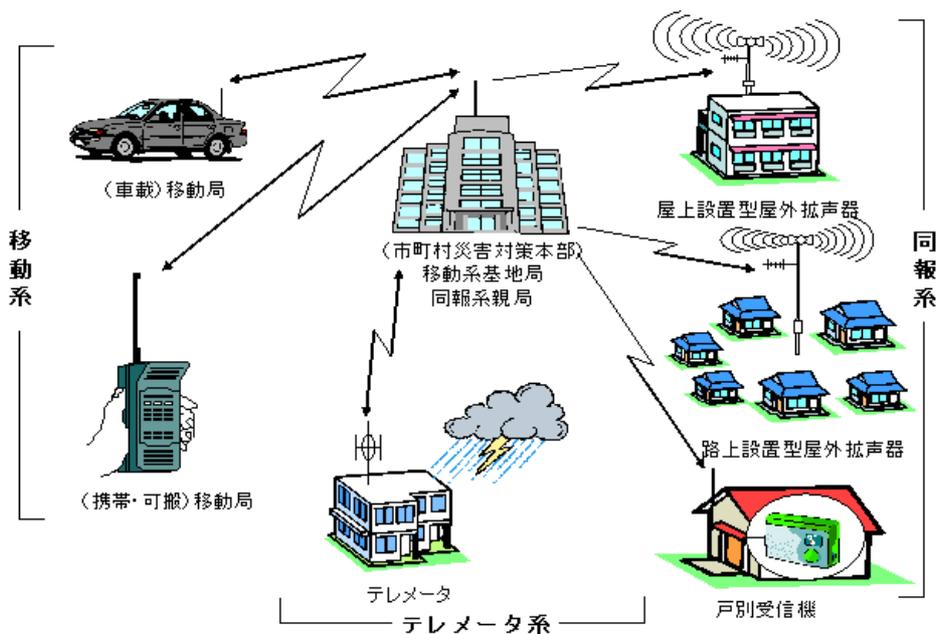
北海道鶴居村において、昨年度に引き続き平成25年度に整備した村内ネットワーク(情報通信基盤事業で整備)を活用した、設計・施工一体化事業により、観光見学先施設等へWi-Fi設備を整備しました。

### -5 市町村防災情報ネットワークコンサルティング

市町村の防災行政無線は、同報系システムで約8割、移動系システムで約7割の自治体が整備しています。これから防災行政無線を整備する市町村とともに、従来のアナログシステムからデジタルシステムへ移行する市町村防災行政無線の調査・設計、施工監理業務を行いました。

以下の市町村において、防災行政無線を使用したネットワークの調査・設計に係る業務を行いました。

- ① 大分県臼杵市（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ② 大分県宇佐市（同報系デジタル化の基本設計業務）
- ③ 埼玉県嵐山町（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ④ 福岡県北九州市（同報系屋外拡声子局増設のための設計業務）
- ⑤ 徳島県板野町（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ⑥ 埼玉県八潮市（同報系屋外拡声子局移設のための調査・設計業務）
- ⑦ 高知県梶原町（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ⑧ 高知県土佐清水市（同報系デジタル化の基本設計・実施設計業務）
- ⑨ 北海道長沼町（同報系デジタル化の基本設計・実施設計業務）
- ⑩ 茨城県潮来市（同報系デジタル化の起工書作成業務）
- ⑪ 長崎県西海市（区同報系デジタル化の調査・実施設計業務）
- ⑫ 埼玉県杉戸町（同報系・移動系デジタル化の実施設計業務）
- ⑬ 徳島県松茂町（同報系デジタル化の基本設計修正業務）
- ⑭ 福岡県小竹町（同報系デジタル化の基本設計・実施設計業務）
- ⑮ 長野県高山村（移動系デジタル化の実施設計業務）
- ⑯ 広島県広島市（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ⑰ 富山県滑川市（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ⑱ 埼玉県横瀬町（同報系デジタル化の実施設計業務）
- ⑲ 茨城県つくば市（デジタルMCA防災行政無線増設調査業務）



<図：防災行政無線イメージ図（総合通信局ホームページより）>

以下の市町村において、防災行政無線を使用したネットワーク構築の施工監理業務を行いました。

- ① 東京都稲敷市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ② 埼玉県嵐山町（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ③ 長野県木曽町（同報系・移動系デジタル化の施工監理業務）

- ④ 新潟県妙高市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑤ 東京都墨田区（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑥ 東京都北区（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑦ 東京都武蔵野市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑧ 愛媛県八幡浜市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑨ 千葉県八千代市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑩ 東京都八丈町（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑪ 東京都東久留米市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑫ 山梨県都留市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑬ 東京都町田市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑭ 茨城県潮来市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑮ 東京都足立区（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑯ 熊本県上天草市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑰ 千葉県酒々井町（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑱ 神奈川県三浦市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑲ 高知県香美市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ⑳ 北海道むかわ町（移動系デジタル化の施工監理業務）
- ㉑ 福岡県みやこ町（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ㉒ 東京都あきる野市（同報系デジタル化の施工監理業務）
- ㉓ 長野県軽井沢町（同報系デジタル化の施工監理業務）

### （3）情報セキュリティコンサルティング業務（監査等）

東京都府中市において、情報セキュリティ外部監査を実施しました。今年度も、範囲を市立の小中学校にまで広げ、そこから課題となった事象を中心とした、情報セキュリティセミナーも開催し、セキュリティに対するリテラシーの向上を図りました。

また、山梨県笛吹市と同県市川三郷町では、情報セキュリティ外部監査および内部監査のための監査員研修を実施しました。昨年度のフォローアップアップ監査の他、情報セキュリティアンケートを実施し、自己点検が行えるよう支援しています。



#### (4) ISMS認証取得支援コンサルティング業務

静岡県国民健康保険団体連合会がISMS認証を取得するためコンサルティングを行いました。一昨年度は、山梨県国民健康保険団体連合会で同様のコンサルティングを行っており、今後も同団体へのコンサルティングが期待されます。

#### (5) プライバシーマーク認定審査業務

経済産業省が普及・啓蒙している、個人情報保護に関する第三者認定制度「プライバシーマーク制度」の認定について、(一財)日本情報経済社会推進協会および(一財)放送セキュリティセンターに対し、審査支援業務を行いました。

#### (6) TV会議システム運用業務

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、2017年5月まで、JICAにおけるTV会議システムの運用業務を当財団に委託してきましたが、2017年6月より5力年間は、「国際協力機構コンピュータシステム運用等業務」の中にTV会議システム運用業務を含めた業務内容で、アクセンチュア株式会社に委託することになりました。

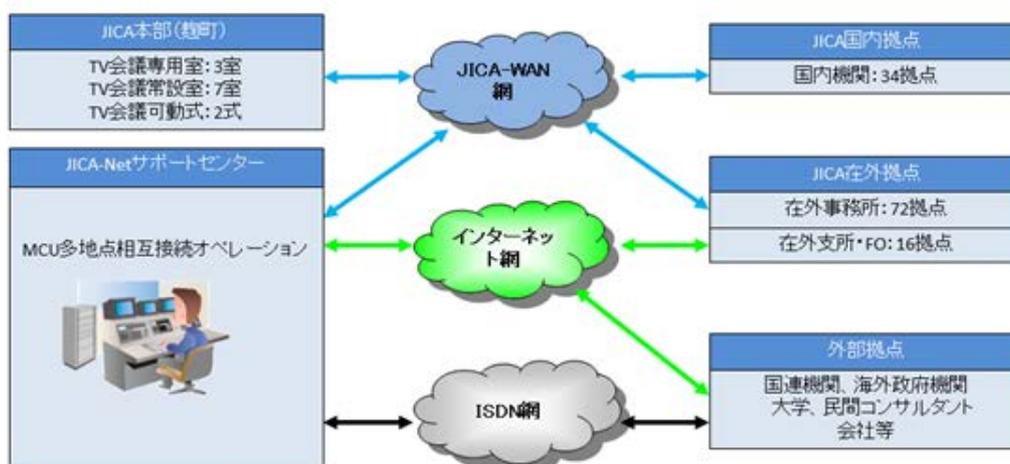
そこで、当財団では、2018年度はアクセンチュア株式会社から「TV会議システム運用業務」の部分を受託し、JICA内に業務従事者を配置し、以下のようなTV会議システム運用業務や付随する業務を行いました。

- ①TV会議予約管理業務
- ②TV会議相互接続オペレーション業務
- ③TV会議室、TV会議機器管理業務
- ④TV会議機器保守サポート業務
- ⑤TV会議グローバルヘルプデスク業務
- ⑥TV会議システム更新に伴うコンサルティング業務
- ⑦TV会議新設拠点への導入サポート業務

2018年度のTV会議実績は以下の通りです。

- ・TV会議件数：約8000件
- ・TV会議接続時間：約18000時間

TV会議システム全体概念図



## (7) 映像情報システム設計・施工管理業務

### 1. ニッセイ丸の内スタジオ設計・施工監理業務

日本生命NICE-NET配信サービスの丸の内ビルへの機能移転に伴い、現行のスタジオシステムをデジタル化、HD化に更新するために、丸の内ビルに3つのスタジオシステムとファイルシステムの導入に向けて、以下のような設計・施工監理業務を行いました。

- ①システム設計業務
- ②設計図面作成業務
- ③積算業務
- ④建築与条件整理業務
- ⑤工程管理業務
- ⑥現場管理業務
- ⑦検収業務
- ⑧オペレーション指導業務

本システムは、収録規模や収録形態にあわせた3つのスタジオ収録・編集システムがあり、すべてのスタジオで制作作業効率を向上させるため、キャプチャー収録ができるシステムとしました。

また、今までテープメディアを利用していた収録・編集映像データをファイルベース化し、ワークフローシステムの導入も行い、編集、プレビュー、配信データ作成の過程でシームレスな連携が可能です。

### 2. 新ニッセイ総合研修所の設計支援

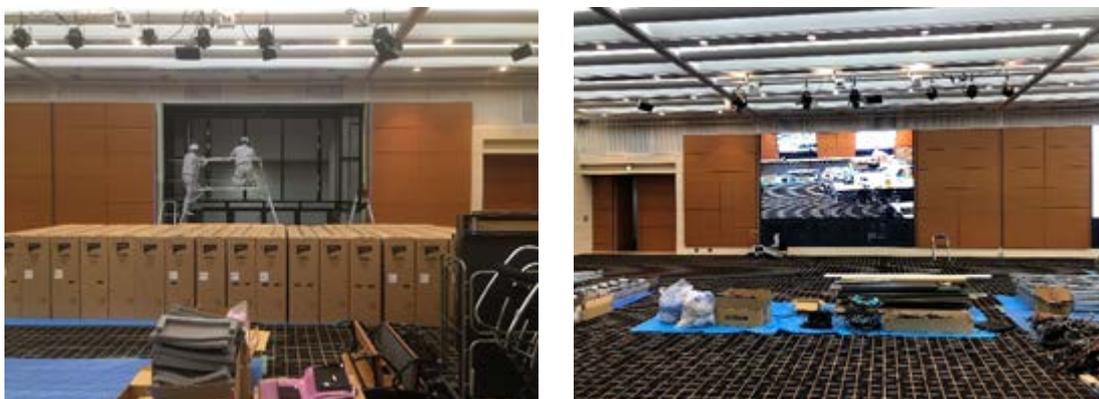
ニッセイ総合研修所の老朽化に伴い大規模なリニューアルが計画され、新ニッセイ総合研修所の設計を担当する設計事務所に対して、新しい研修施設や設備に関する以下のような設計支援を行いました。

- ① 現状の研修施設・設備の課題整理・要件整理
- ② 各研修設備の提案
- ③ 研修施設への要望事項に対する課題整理・積算
- ④ 新しい研修設備の設計・積算業

### 3. 日本アムウェイオーディトリウムビデオウォールシステムの設計・施工

日本アムウェイ合同会社のオーディトリウムビデオウォールシステムの設計・施工を行いました。

- ・ 200吋以上の表示部を確保するために70吋液晶ディスプレイ9画面によるマルチビジョン構成を左右2基レイアウトするディスプレイ構成としました。ディスプレイ台数を少なくすることでディスプレイ間の目地を少なくし画面が見易くなりました。
- ・ 今後AV伝送の主演となるビデオIP伝送方式を採用する事で既存システムに比べシステム構成を簡素化し、その結果自由度の高く拡張性・メンテナンス性に富むシステム構成とする事ができました。
- ・ IP伝送方式を全て光ケーブルで行いその結果信頼性の高いシステム構成となりました。



ビデオウォール施工時風景

#### 4. 松戸市文化会館運営支援用SDI方式ITV設備の設計・施工

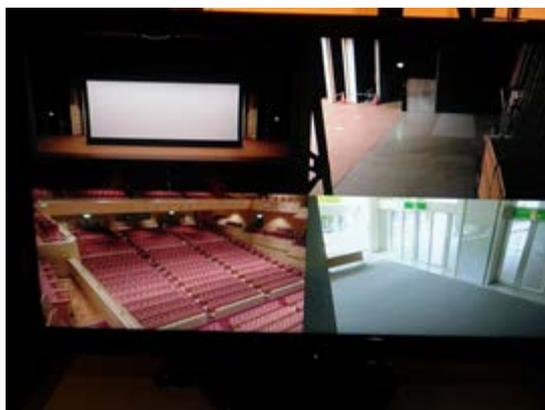
松戸市文化会館(森のホール2 1)の運用に携わっている方々（「ホール運営請負会社」「清掃業務請負会社」、「環境設備運営会社」、「受付業務請負会社」、「松戸市文化振興財団」）に舞台上の映像を遅延なく配信するITV設備の設計・施工を行いました。

- ・大小ホールの舞台上、奈落、客席、ホワイエに15台のSDI伝送方式のビデオカメラを配置し舞台袖周り、「オーケストラピット」、「楽屋」、「楽屋事務所」、「音響調整室」、「調光室」、「映写室」、「運用者事務所」、「業者控室」「執務室」など約65台のモニターへ配信しています。

- ・アナログカメラによるTV共聴システムでは数秒遅れていた舞台上映像の各モニターへの配信時間はSDIカメラの採用によってほぼ0秒に改善ができています。



設置モニター



モニター画面（4分割）

## (8) 映像情報システム保守管理業務

以下の公共施設、学校、企業等に設置されている映像情報システムを対象に、システムの保守管理業務や運用業務の支援を行いました。

1. 千葉県松戸市文化会館映像配信システム  
松戸市文化会館「森のホール21」の館内案内や催し物スケジュール等の情報を提示する館内デジタルサイネージシステム
2. 千葉県松戸市生涯学習情報提供システム(まつどまなびいネット)  
松戸市内の文化系・スポーツ系・青少年のサークル・グループ(社会教育関係団体・青少年団体・自主企画団体)や生涯学習支援ボランティア等の情報を登録できる、松戸市がインターネット上に開設した情報サイト。
3. 千葉県松戸市文化ホール社会教育推進関連機器  
松戸市文化ホールの講座室に設置している映像音響システム、文化ホール内LANや電子黒板システム
4. 学校法人昭和女子大学AVシステム  
昭和女子大学のオーロラホール、コスモホール、階段教室、各種教室及び体育館に設置している映像音響システム
5. 学校法人松本歯科大学AVシステム  
松本歯科大学の大小会議室や大小教室に設置している映像音響システム、ラウンジ情報案内サイネージシステムや防犯カメラシステム
6. 学校法人愛知大学東京霞が関オフィス情報システム  
愛知大学東京霞が関オフィスに設置しているパソコン等情報機器
7. 日本アムウェイ合同会社本社AVシステム  
日本アムウェイ本社のオーデトリウム、ボードルーム、役員会議室、アムウェイプラザ、各セミナー室及び各会議室に設置している映像音響システム
8. 日本アムウェイ合同会社地方プラザ(全国8ヶ所)AVシステム  
日本アムウェイ地方プラザ(札幌2カ所、仙台、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡)のショールームやセミナー室に設置している映像音響システム

## IV 教材企画制作事業

1. (公財)日本防災通信協会 マンガ小冊子「そなえあれば・・・」  
日本防災協会が企画、制作、発行する主に銀行、信用組合など金融機関を対象に全国の日本防災協会支部が開催する研修用教材の再編集、印刷、配布業務  
毎年40,000冊程度を印刷、配布3年に一回程度内容の刷新を行なっています。

V 認証・技術者資格等

認 証	登録番号
建設コンサルタント	建28 第10336号
I S O / I E C 27001	第1351号
プライバシーマーク	第10940003(07)号

分類	技術者資格	人数
電気・通信	技術士(電気電子)	2名
	技術士(総合技術監理)	1名
	電気通信主任技術者(伝送交換)	1名
	電気通信主任技術者(線路)	1名
	1級電気工事施工管理技士	3名
	2級電気工事施工管理技士	3名
	第1種電気工事士	3名
	第2種電気工事士	8名
	監理技術者(通信)	4名
	工事担任者(AI第一種)	1名
	工事担任者(AI第二種)	1名
	工事担任者(DD第一種)	1名
	工事担任者デジタル1種	3名
	工事担任者アナログ1種	1名
	工事担任者アナログ2種	1名

分類	技術者資格	人数
無線	第1級陸上無線技術士	1名
	第1級陸上特殊無線技士	15名
	第2級陸上特殊無線技士	6名
	第3級陸上特殊無線技士	1名
	第2級海上特殊無線技士	1名
	第1級総合無線通信士	1名
	第2級陸上無線技術士	1名
ネットワーク	Cisco Certified Network Associate(CCNA)	1名
システム	初級システムアドミニストレータ	9名
	情報処理活用能力検定2級	1名
映像	CGエンジニア検定 ベーシック	1名
	マルチメディア検定エキスパート	1名
	画像処理エンジニア検定ベーシック	1名
セキュリティ	プライバシーマーク主任審査員	1名
	ISMS審査員補	1名
	情報セキュリティアドミニストレータ	1名
	情報セキュリティマネジメント	1名
防災	防火・防災管理責任者	7名
	防災介助士	1名
	防災士	1名
保守	防錆管理士	1名

分類	技術者資格	人数
キャリア・知的財産	国家資格キャリアコンサルタント	3名
	GCDF米国キャリアカウンセリング	1名
	三級知的財産管理技能士	1名

無線局免許
防災行政無線60MHz帯デジタル実験試験局（16QAM方式）
防災行政無線60MHz帯デジタル実験試験局（QPSK方式）
防災行政無線260MHz帯デジタル実験試験局（TDMA方式）

## VI 運営に関する事項

### (1) 役員等名簿

理事長	久保田了司	当財団代表理事	
常務理事	久保田庸弘	当財団業務執行理事	
理事	清水 康敬	東京工業大学 名誉教授	
	永岡 慶三	早稲田大学 名誉教授	
	伊東信一郎	ANAホールディングス(株) 取締役会長	
	正殿 博章	ニッセイ保険エージェンシー(株) 前代表取締役会長	
	佐野 元昭	(株) ケイ・アイ・エス 情報科学研究所 代表取締役社長	
	伊庭野基明	グローバルキャリアカウンセラービジネスコーチ	
	馬場 弘子	(株) サンカントサンク 代表取締役	
	田中 純一	(一社) ビル減災研究所 代表理事	
	監事	鈴木 重文	弁護士
	評議員	米里 文明	(株) インフィニタルインフォメーション 元代表取締役社長
稲葉 徹		センクシア(株) 社外取締役	
大串 夏身		昭和女子大学 名誉教授	
唐澤 誠		(株) 唐澤誠建築音響設計事務所 代表取締役	
福原 美三		(一社) 日本オープンオンライン教育推進協議会 事務局長	
近藤 孝夫		(株) 同学社 代表取締役	
野田 弘子		プロビティコンサルティング(株) 代表	

### (2) 会議等の開催

#### -1 第1回理事会(通常)

開催日：平成30年6月5日

開催場所：霞が関ナレッジスクエア

主な議題：平成29年度事業報告・決算報告

公益目的支出計画実施報告

(株)メディアリンクとの業務委託実績

#### -2 第1回運営委員会(定例)

開催日：平成30年6月6日

開催場所：霞が関ナレッジスクエア

主な議題：平成29年度活動報告及び平成30年度活動計画

-3 第1回評議員会（定時）

開催日：平成30年6月26日  
開催場所：霞が関ナレッジスクエア  
主な議題：平成29年度事業報告・決算報告  
公益目的支出計画実施報告  
理事の選任  
(株)メディアリンクとの業務委託実績

-4 第2回理事会（臨時）

開催日：平成30年6月26日  
開催場所：霞が関ナレッジスクエア  
主な議題：代表理事・業務執行理事の選定

-5 第2回運営委員会（定例）

開催日：平成30年12月5日  
開催場所：霞が関ナレッジスクエア  
主な議題：平成30年度上期活動報告・下期活動計画

-6 第3回理事会（通常）

開催日：平成31年3月14日  
開催場所：霞が関ナレッジスクエア  
主な議題：平成31年度事業計画・収支予算  
(株)メディアリンクとの業務委託予定

(3) 会員等（平成31年3月）

賛助会員	41団体
協賛メンバー	31団体
法人メンバー	4団体
Web会員	13,526名

**【平成30年度事業報告の附属明細書について】**

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。